

2021年度SDGs未来都市全体計画提案概要

提案全体のタイトル: ぎふシビックプライドとWell-beingに満ちたSDGs未来都市

提案者名: 岐阜県岐阜市

全体計画の概要

岐阜市の豊かな自然と都市の資源を活かし、市民のシビックプライド(まちづくりの当事者意識を伴うまちに対する誇り)とWell-being(身体的・精神的・社会的に良好な状態)を醸成する取組を進めることにより、持続可能な都市の実現を目指す

1. 将来ビジョン

地域の実態	2030年のあるべき姿
<p>【社会】子どもの地域への関心が低調、運動不足、多様な活躍の場が不足</p> <p>【環境】個人・家庭のCO2排出、自然環境保全への意識が低調</p> <p>【経済】就業者1人当たり総生産が低調、中心市街地エリアの価値が低下(地価下落)</p> <p>⇒ 市長のリーダーシップの下、持続可能な都市の普遍的要素であるシビックプライドとWell-beingを着眼点として上記の課題解決に取組む</p>	<p>【社会】誰もが健幸で自分らしく活躍できるまち</p> <p>【環境】地域の自然を守り育て未来につなぐまち</p> <p>【経済】新たな価値を創造する人や産業が育つまち</p> <p>⇒ シビックプライドとWell-beingに満ちた持続可能な岐阜市の実現へ</p>
<p>2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール・ターゲット</p> <p>社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学び活躍する場の充実 ・健幸な暮らしの実現 <p>環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素・循環型社会の実現 ・自然環境保全の意識醸成 <p>経済</p> <ul style="list-style-type: none"> ・付加価値の高い産業基盤構築 ・中心市街地エリアの価値向上 <p>全体</p> <ul style="list-style-type: none"> シビックプライドとWell-beingの醸成 	

2. 自治体SDGsの推進に資する取組

自治体SDGsに資する取組	情報発信	普及展開性
<p>シビックプライドとWell-beingの醸成に向けて下記に取り組む</p> <p>社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ①誰もが安全・安心な環境で活躍できる地域社会づくり ②誰もが健康に暮らせる地域社会づくり <p>環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ①脱炭素・循環型の地域社会づくり ②環境意識を高める人づくり・まちづくり <p>経済</p> <ul style="list-style-type: none"> ①スタートアップ・イノベーション支援と地場産業のブランディング ②再開発とリノベーションを両輪とした中心市街地活性化 	<p>シビックプライドとWell-beingの醸成に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ワークショップ、出前授業など能動的に学び、行動できる人材育成 ▶若い世代や企業・団体に意識的にフォーカス ▶ふるさと岐阜市活躍人材バンクの活用(本市出身など三大都市圏在住の関係人口) ▶自発的ローカルレビュー(VLR)を実施 	<p>▶シビックプライドとWell-beingは持続可能な都市の普遍的要素</p> <p>▶課題や資源が同格都市と類似</p> <p>⇒ 中核市市長会、人事交流市等の同格都市ネットワークを活用し、普及展開可能なモデルを発信</p>

3. 推進体制

各種計画への反映	行政体内部の執行体制	ステークホルダーとの連携
<ul style="list-style-type: none"> ▶未来都市構想(新たな都市づくりの総合的方針) ⇒ 2021年度策定予定 ▶まち・ひと・しごと創生総合戦略 ▶環境基本計画ほか各分野別計画 	<ul style="list-style-type: none"> ▶SDGs推進本部(本部長:市長) ⇒ 市長のリーダーシップで統合的に推進 ▶未来創造研究室 ⇒ SDGs総括組織 ▶SDGs推進懇談会 ⇒ 各分野のSDGs取組進捗について助言 	<ul style="list-style-type: none"> ▶住民、まちづくり協議会 ▶企業、金融機関(連携協定、登録制度) ▶教育・研究機関(学官連携協定) ▶NPO等(市民活動交流センター協働) ⇒ 関係者のシビックプライドとWell-beingを高め、主体的なまちづくり活動を促進
<p>自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等</p>	<p>SDGs推進事業者(市内企業・団体)等の登録制度を構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶学校の児童生徒と企業を繋ぎ、共に地域の課題解決について話し合う ⇒ 魅力ある地元企業のPR、将来の担い手育成、シビックプライドとWell-being醸成 ▶地域金融機関による企業等への投融资支援 	

2021年度自治体SDGsモデル事業提案概要

自治体SDGsモデル事業名：山水と都市が育むWell-beingなライフスタイル創造事業

提案者名：岐阜県岐阜市

～「つかさのまち・シビックプライドプレイス」が繋ぐ人と人、人とまち～

取組内容の概要：人と人、人とまちを繋ぐ拠点「つかさのまち・シビックプライドプレイス」から、岐阜市の山水の自然と都市の資源を融合した「ヘルスツーリズム」をはじめとする社会・環境・経済の三側面の取組を進めることにより、住む人・来る人・働く人それぞれのWell-beingに満ちたライフスタイルの実現と、都市の持続的な発展を目指す

※つかさのまち

市民活動交流センター、新市庁舎等の集積する本市の新たなコミュニケーションエリア



経済

経済 ⇒ 社会

- ②「リノベーションまちづくり」によるまちなかの賑わい創出
- ⑧「ヘルスツーリズム」による就労の場創出

社会



社会 ⇒ 経済

- ⑦「ヘルスツーリズム」による市内消費増加

課題：新たな産業・事業の創出による付加価値・生産性の向上と中心市街地のエリアの価値向上

課題：健康寿命の延伸と誰もが自分らしく生きられる社会の構築

三側面をつなぐ統合的取組

山水と都市が融合した「ヘルスツーリズム」の推進

■山水と都市を歩く「都市型クアオルト®健康ウォーキング」

(山水・都市資源の保全と創造)

■長良川の歴史・文化・景観を活かした「かわまちづくり」

■歴史ある商店街×新コンテンツ「リノベーションまちづくり」

■ヘルスツーリズムを支える「スマートシティぎふ」

各取組の人と情報が集い・動く「つかさのまち」の「シビックプライドプレイス」

課題：脱炭素社会に向けた行動変容と自然環境を守り育てる意識の醸成

- 障がい者福祉ショップの開設「つかさのまち」から就労支援
- 「つかさのまち」から社会実装
- ワークダイバーシティの推進さらに多様な属性の働き方モデル創出

社会 ⇒ 環境

- ③「スマートシティぎふ」(交通)のライドシェアによるCO2削減
- ⑤自然の中の「ウォーキング」による環境保全意識の向上

環境 ⇒ 社会

- ④自然を活かした「ウォーキング」による健康寿命の延伸

経済 ⇒ 環境

- ①「かわまちづくり」による自然環境の魅力向上

環境 ⇒ 経済

- ⑥自然環境の魅力による「ヘルスツーリズム」集客

環境



- 新市庁舎サステナブル建築物等先導「つかさのまち」から省エネ・再エネを推進
- 「つかさのまち」から普及促進

- ぎふ省エネチャレンジ市民運動、「森・川・海」の繋がり独自教科市民全体の行動変容と将来の担い手の理解・意識向上

※「三側面をつなぐ統合的取組による相乗効果等」に記載の丸番号は効果の発現順を示す

資金と人材の循環システム「事業者等登録制度」